

<全国ヘアドネーション意識調査>ヘアドネーションの認知率は全国で約5割

～認知率が最も高いのは熊本県で、西日本が高い傾向に～ 株式会社アデランス

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 津村佳宏)では、47都道府県各104人(20～60代の男女 計4888人)を対象に、ヘアドネーションに関する意識調査をインターネット調査で実施しました。

当社では、ヘアドネーション(髪寄付)によって製作した人毛100%のオーダーメイドフルウィッグを、病気などでウィッグを必要とする子どもたちに無償提供しているNPO法人Japan Hair Donation & Charity(JHD&C=ジャーダック)への協力を、2015年3月から行っています。近年、ヘアドネーションに対する関心が高まっていることから、今回は全国規模でヘアドネーションに関する調査を行うことで、地域ごとの認知率の違いなどを調べました。

【主な調査結果トピックス】

- ◆ヘアドネーションの認知率は全国で約5割☞男女で認知率に大きな開き
- ◆ヘアドネーション認知率が最も高いのは「中国地方☞西日本の方が認知率が高い傾向も
- ◆最もヘアドネーション認知率が高いのは「熊本県」
- ◆女性の3割以上がヘアドネーションをやってみたいと回答☞熊本県民と徳島県民は実施意向が最も高い結果に
- ◆やってみたいと思う理由「苦しむ子供の力になりたい」がトップに☞有名人、著名人の影響は限定的

<調査概要>

- 調査名:髪に関する意識調査
- 調査対象:全国の20～60代の男女4888名(有効回答数)
全国47都道府県 各104名(女性52名、男性52名ずつ)
※各県の居住期間が3年以上の方が対象
- 調査期間:2020年6月9日(火)～6月10日(水) 2日間
- 調査方法:インターネットアンケート